

第5回外務省政策会議 (概要記録)

日時：10月23日 09:30 10:30

場所：衆議院第二議員会館 第一会議室

出席議員の概数：20名程度

議題：第173回臨時国会提出予定条約

1. 外務省からの報告

冒頭、武正外務副大臣から、平成22年度の外務省の概算要求の提出、第1回行政刷新会議の実施、政府税制調査会における議論、在外勤務に関する手当の在り方を検証するための省内作業チームの立ち上げにつき説明を行った。なお、これに関連し、出席議員から、在外勤務に関する手当に関する情報開示の在り方について問題提起があった。

その後、同副大臣及び外務省事務局から、第173回臨時国会に提出を予定している条約3件（万国郵便連合憲章の第八追加議定書、万国郵便連合一般規則の第一追加議定書、万国郵便条約、郵便送金業務に関する約定、南東大西洋における漁業資源の保存及び管理に関する条約）について、配布資料に沿って説明を行った。

2. 質疑応答

出席議員からの条約に関する主な質問は以下のとおり。

(1) 南東大西洋漁業条約

- ・加盟国が支払う分担金はいくらか。
- ・本条約水域での非締約国による乱獲に対し、どのような取締りの制度が整備され、どのように実施するのか。
- ・本条約水域の範囲はどのように決定されたのか。
- ・ソマリア沖の海賊問題と漁業の関係などにかんがみても、日本として、地域漁業機関を通じてアフリカを始めとする水域を守るという姿勢を積極的に示していくべきではないか。
- ・日本が、本条約をこれまで締結していなかった理由如何。また、このタイミングで本条約を締結する理由如何。
- ・南東大西洋漁業機関以外に日本が加盟をしてない主な地域漁業機関は何か。
- ・本条約水域における他国の操業実態如何。

(2) 万国郵便連合関連文書

- ・各国で郵便事業の民営化が進展する中での郵便事業実施主体の状況如何。
- ・「疑わしい取引の通知義務」について、具体的にどのような対策がとられるのか。

これらに対して外務省から、事実関係を中心に回答を行った。

3 . その他

最後に、吉良外務大臣政務官から、10月14日及び15日にパリで開催された第22回国際エネルギー機関(IEA)閣僚理事会への出張報告が行われた。

< 配布資料をファイルで添付 >

(以上)